

48 貴船神社安堵・寄進状 11 通

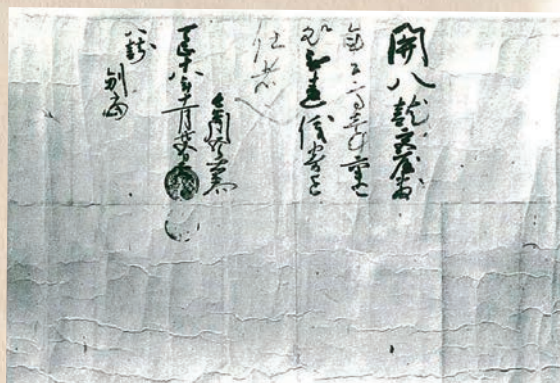
貴船町にある貴船神社には、室町時代後期から江戸時代前期にかけての安堵状と寄進状が残っています。

写真は、天正 18 年（1590）に長谷川五郎右衛門が関八竜宮屋敷年貢として 1 斗 6 升（24kg）を寄進した書状です。貴船神社は、古くは八竜宮（社）といわれ、関の有力者から庇護を受けていたことがわかります。また、江戸時代に入ってから旗本大島家の庇護を受けています。貴船神社の中近世の歴史を知る貴重な史料といえます。

豆知識

安堵状—中世・近世の武士社会において主人が家臣の所領の知行を認め、保障した文書のこと。

寄進状—個人や集団が、不動産や財物などを神社や仏寺に寄付するときその趣旨を記した文書のこと。



▲貴船神社寄進状

関の文化財探訪

その 27

関の「文化財」を紹介します。

照会先 文化財保護センター ☎ 46-2313

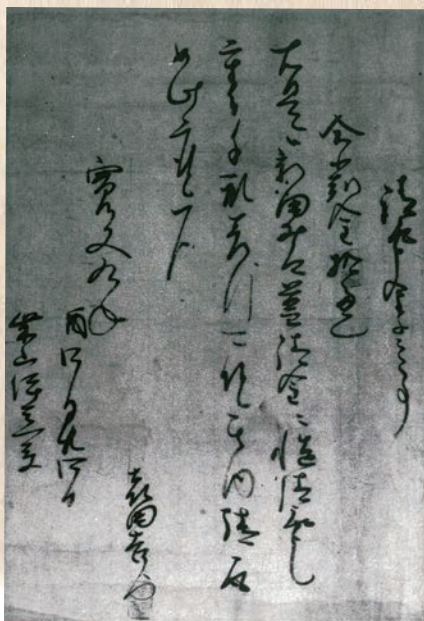
49 喜田吉右衛門書 1 通

貴船神社に残る古文書です。喜田吉右衛門は柴山伊兵衛、林幽閑と共に曾代用水の開削に尽力した人物です。寛文 3 年（1663）から工事がはじまり、これが書かれた寛文 9 年（1669）は下有知村・関村・小瀬村、小屋名村に水路が完成し、開拓も進み始めた年です。喜田吉右衛門が柴山伊兵衛から小判 10 両を受け取ったことがわかるもので、曾代用水開発者の相互関係を知る史料として貴重なものです。

豆知識

曾代用水—江戸時代に作られた農業用水です。美濃市曾代で長良川から水を引き、美濃市上有知を経て、小屋名に至ります。現在でも使用され、岐阜県下でも大規模な用水の 1 つです。

※④8、④9ともに公開はしていません。



▲喜田吉右衛門書

広報せき No.1617 2012.10.1

発行／岐阜県関市 編集／秘書広報課 〒501-3894 関市若草通 3 丁目 1 番地 ☎ 0575-22-3131 ㊚ 0575-23-7744

E-mail hishokoho@city.seki.lg.jp ホームページ <http://www.city.seki.gifu.jp/>

「広報せき」は、ボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある方に音訳（朗読）テープと点字による広報をお届けしています。